

令和4年第4回定例会  
12月

# つがる市議会会議録

---

## 予算特別委員会

令和4年12月 6日開会

令和4年12月 7日閉会

つがる市議会

# 令和4年第4回つがる市議会定例会 予算特別委員会会議録目次

## 第 1 号 (12月6日)

議事日程	1
本日の会議に付した事件	1
出席委員	2
欠席委員	2
地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名	3
職務のため議場に参加した者の職氏名	3
開会、開議宣告	4
委員長の互選	4
副委員長の互選	4
散会の宣告	5

## 第 2 号 (12月7日)

議事日程	7
本日の会議に付した事件	7
出席委員	8
欠席委員	8
地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名	9
職務のため議場に参加した者の職氏名	9
開議宣告	10
議案第74号の説明、質疑	10
・議案第74号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件 (令和4年度つがる市一般会計補正予算(第7号))	
議案第75号の説明、質疑	12
・議案第75号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件 (令和4年度つがる市一般会計補正予算(第8号))	
議案第76号の説明、質疑	14
・議案第76号 令和4年度つがる市一般会計補正予算(第9号)案	
議案第77号の説明、質疑	20
・議案第77号 令和4年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)案	

議案第78号の説明、質疑	2 1
・議案第78号 令和4年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）案	
議案第79号の説明、質疑	2 1
・議案第79号 令和4年度つがる市介護保険特別会計補正予算（第3号）案	
議案第80号の説明、質疑	2 2
・議案第80号 令和4年度つがる市下水道事業会計補正予算（第4号）案	
議案第74号～議案第80号の討論、採決	2 3
・議案第74号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件 （令和4年度つがる市一般会計補正予算（第7号））	
・議案第75号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件 （令和4年度つがる市一般会計補正予算（第8号））	
・議案第76号 令和4年度つがる市一般会計補正予算（第9号）案	
・議案第77号 令和4年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）案	
・議案第78号 令和4年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）案	
・議案第79号 令和4年度つがる市介護保険特別会計補正予算（第3号）案	
・議案第80号 令和4年度つがる市下水道事業会計補正予算（第4号）案	
閉会の宣告	2 3
署 名	2 5

# 第 1 号

令和 4 年 1 2 月 6 日 (火曜日)

令和4年第4回つがる市議会定例会予算特別委員会会議録

議事日程（第1号）

令和4年12月6日（火曜日）午前10時51分開会、開議

1 開会、開議宣告

1 議事日程

正副委員長互選

---

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席委員（17名）

1番	秋田谷 建 幸	2番	齊 藤 渡	3番	田 中 透
4番	小笠原 忍	5番	佐々木 敬 藏	6番	長谷川 榮 子
7番	成 田 博	8番	木 村 良 博	9番	佐 藤 孝 志
10番	野 呂 司	11番	天 坂 昭 市	12番	成 田 克 子
13番	佐々木 直 光	14番	佐々木 慶 和	15番	平 川 豊
17番	山 本 清 秋	18番	高 橋 作 藏		

欠席委員（なし）

地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

市 長	倉 光 弘 昭
副 市 長	今 正 行
教 育 長	葛 西 岷 輔
選挙管理委員会委員長	成 田 照 男
監 査 委 員	台丸谷 績
総 務 部 長	坂 本 潤 一
財 政 部 長	木津谷 昭 弘
民 生 部 長	成 田 毅 彦
健康福祉部長	高 橋 一 也
経 済 部 長	工 藤 睦 郎
建 設 部 長	工 藤 一 志
会 計 管 理 者	山 崎 和 人
教 育 部 長	三 上 恒 寛
消 防 長	山 崎 義 信
選挙管理委員会事務局長	三 上 雅 弘
農業委員会事務局長	竹 内 攻 規
監査委員事務局長	秋 田 俊
総 務 課 長	平 田 光 世
財 政 課 長	鳴 海 義 仁
市 民 課 長	工 藤 理香子
福 祉 課 長	嶋 昂
土 木 課 長	野 呂 雅 人
教育総務課長	粕 谷 竜 一
消防本部総務課長	工 藤 真 史

職務のため議場に参加した者の職氏名

事 務 局 長	工 藤 敏 弘
議事総務課長	川 村 博 文
課 長 補 佐	蝦 名 宏 泰
議 事 係 長	福 士 寿 幸

---

◎開会、開議宣告

○臨時委員長（長谷川榮子君） 委員長が決定するまでの間、臨時に委員長の職務を行います。

ただいまの出席委員数は17名です。定足数に達しておりますので、予算特別委員会を開会します。

（午前10時51分）

---

◎委員長の互選

○臨時委員長（長谷川榮子君） 直ちに委員長の互選を行います。

互選の方法は指名推選とし、私から指名したいと思います、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○臨時委員長（長谷川榮子君） ご異議なしと認め、私から指名します。委員長に木村良博委員を指名します。

ただいまの指名にご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○臨時委員長（長谷川榮子君） ご異議なしと認め、委員長に木村良博委員が当選しました。

ただいま当選した木村良博委員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により当選を告知します。

ここで委員長と交代します。

〔委員長交代〕

○委員長（木村良博君） 皆様より委員長にご推挙いただきましたので、一言挨拶を申し上げます。

委員並びに理事者の皆様のご協力の下、委員会の円滑な運営に努めたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

---

◎副委員長の互選

○委員長（木村良博君） これより副委員長の互選を行います。

互選の方法は指名推選とし、私から指名したいと思います、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○委員長（木村良博君） ご異議なしと認め、私から指名します。

副委員長に秋田谷建幸委員を指名します。

ただいまの指名にご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○委員長（木村良博君） ご異議なしと認め、副委員長に秋田谷建幸委員が当選しました。

ただいま当選した秋田谷建幸委員が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により



当選を告知します。

---

◎散会の宣告

○委員長（木村良博君） 付託された議案の審査は、7日、水曜日、午前10時から行います。

本日はこれにて散会します。

（午前10時55分）

# 第 2 号

令和 4 年 1 2 月 7 日 (水曜日)

令和4年第4回つがる市議会定例会予算特別委員会会議録

議事日程（第2号）

令和4年12月7日（水曜日）午前10時00分開議

1 開議宣告

1 議事日程

議案第74号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件

（令和4年度つがる市一般会計補正予算（第7号））

議案第75号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件

（令和4年度つがる市一般会計補正予算（第8号））

議案第76号 令和4年度つがる市一般会計補正予算（第9号）案

議案第77号 令和4年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）案

議案第78号 令和4年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）案

議案第79号 令和4年度つがる市介護保険特別会計補正予算（第3号）案

議案第80号 令和4年度つがる市下水道事業会計補正予算（第4号）案

---

本日の会議に付した事件

議事日程のとおり

出席委員（17名）

1番	秋田谷 建 幸	2番	齊 藤 渡	3番	田 中 透
4番	小笠原 忍	5番	佐々木 敬 藏	6番	長谷川 榮 子
7番	成 田 博	8番	木 村 良 博	9番	佐 藤 孝 志
10番	野 呂 司	11番	天 坂 昭 市	12番	成 田 克 子
13番	佐々木 直 光	14番	佐々木 慶 和	15番	平 川 豊
17番	山 本 清 秋	18番	高 橋 作 藏		

欠席委員（なし）

地方自治法第121条により説明のため出席した者の職氏名

市 長	倉 光 弘 昭
副 市 長	今 正 行
教 育 長	葛 西 岷 輔
選挙管理委員会委員長	成 田 照 男
農業委員会会長	藤 本 正 彦
監 査 委 員	台丸谷 績
総 務 部 長	坂 本 潤 一
財 政 部 長	木津谷 昭 弘
健康福祉部長	高 橋 一 也
経 済 部 長	工 藤 睦 郎
建 設 部 長	工 藤 一 志
会 計 管 理 者	山 崎 和 人
教 育 部 長	三 上 恒 寛
消 防 長	山 崎 義 信
選挙管理委員会事務局長	三 上 雅 弘
農業委員会事務局長	竹 内 攻 規
監査委員事務局長	秋 田 俊
総 務 課 長	平 田 光 世
財 政 課 長	鳴 海 義 仁
市 民 課 長	工 藤 理香子
福 祉 課 長	嶋 昂
土 木 課 長	野 呂 雅 人
教育総務課長	粕 谷 竜 一
消防本部総務課長	工 藤 真 史
国保年金課長	藤 田 耕 三
観光・ブランド戦略課長	渡 辺 一 晋

職務のため議場に出席した者の職氏名

事 務 局 長	工 藤 敏 弘
議事総務課長	川 村 博 文
議 事 係 長	福 士 寿 幸

---

◎開議宣告

○委員長（木村良博君） おはようございます。ただいまの出席委員数は17名です。定足数に達していますので、これより本日の会議を開きます。

（午前10時00分）

---

◎議案第74号の説明、質疑

○委員長（木村良博君） 本委員会に付託された案件は、議案第74号から第80号までの予算案7件です。

説明員については、さきに配付した名簿のとおりであります。

審査の方法は、議案ごとに質疑を行い、質疑終了後、一括して討論、採決とします。

これより議案の質疑を行います。

議案第74号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（令和4年度つがる市一般会計補正予算（第7号））を議題とします。

説明を求めます。

財政課長。

○財政課長（鳴海義仁君） 改めまして、おはようございます。

それでは、議案第74号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件についてご説明いたします。

地方自治法第179条第1項の規定により、次のとおり専決処分したから、同条第3項の規定に基づき、これを報告し、その承認を求めるものでございます。

専決処分した事項は、令和4年度つがる市一般会計補正予算（第7号）でございます。

次のページをお願いいたします。今回の補正は、第1条において、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億8,539万1,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ293億8,300万2,000円とするものでございます。

本補正予算は、電力等の物価高騰緊急支援が主なものとなっております。令和4年10月19日付で専決処分したものでございます。

それでは、補正の内容についてご説明いたします。6ページをお願いいたします。2款1項6目企画費におきまして、移住者マイホーム応援事業補助金を500万円追加で計上してございます。当初予算におきまして9世帯分を見込んでおりましたが、大幅に上回ることとなったため追加してございます。財源につきましては、財政調整基金からの繰入金を充当してございます。

その下の15目電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業費におきましては、住民税非課税世帯に現金5万円を給付する事業といたしまして、2億8,039万1,000円を計上してございま

す。こちらは、国の事業でございますので、財源は全額国庫補助金となっております。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（木村良博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。なお、質疑の際はページと項目を示してください。

7番、成田委員。

○7番（成田 博君） 6ページの電気・ガス・食料品、これ国庫支出金で大変いいことだと思いますが、非課税世帯だけ配付されるということでございますけれども、通常の会社員、サラリーマン、またさきの被害に遭われた農業者関係、災害の認定にならない人でも1俵、2俵減少しているという状況、昨日も一般質問で齊藤渡議員が話しされていましたが、そういう非課税世帯以外の人たちにも、こういう電力・ガス・食料品等の助成とか今後あるものか、そこを総務部長のほうにお聞きしたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○委員長（木村良博君） 総務部長。

○総務部長（坂本潤一君） おはようございます。まずは、国の事業の趣旨のほうを若干ご説明申し上げます。

物価・賃金・生活総合対策といたしまして、電力・ガス・食料品等の価格高騰での負担増を踏まえまして、特に家計への影響が大きい低所得世帯へ支給をするというものでございまして、この低所得世帯というところを国のほうでは住民税非課税世帯としているところでございます。

このようなことから、今回の被害を受けられた方については、基準日におきまして住民税非課税世帯ということでございますので、なかなか厳しいものがあるのかなというふうには思っております。ただし、家計が急変しまして、非課税世帯である、そのような同様の世帯というものも例外的には含まれてございますので、もしそのようなご家庭がある場合は、あまりないとは思っておりますけれども、そのようなことで非課税世帯に準じるということでの給付も可能な事業とはなっておりますので、ご理解のほうをよろしくお願いいたします。

○委員長（木村良博君） 12番、成田委員。

○12番（成田克子君） 6ページ、移住者マイホーム応援事業、先ほどの説明では9世帯を見込んでいたが、大幅に上回ったと。そうすれば、何件くらいになったのでしょうか。

○委員長（木村良博君） 総務部長。

○総務部長（坂本潤一君） 移住者マイホーム応援事業でございますけれども、実は例年500万程度の予算規模でございましたが、昨年実績を踏まえまして700万円に伸ばしたところでございますが、さらにちょっと増えまして、500万円を追加させていただきました。

経緯からいきますと、専決前は11件ございまして、27名の世帯でございました。その後増えまして、専決後はトータルで17件に増えまして、その際は18名の移住でございました。トータルで45名の人たちがこの事業を利用して移住してこられたというものでございます。

以上です。

○委員長（木村良博君） 12番、成田委員。

○12番（成田克子君） すごく移住者マイホーム、つがる市に来ていただいて、大変うれしい事業だと、うれしく思っております。よろしく願いいたします。

○委員長（木村良博君） ほかにありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（木村良博君） ないようですので、議案第74号の質疑を終わります。

---

◎議案第75号の説明、質疑

○委員長（木村良博君） 議案第75号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件（令和4年度 つがる市一般会計補正予算（第8号））を議題とします。

説明を求めます。

財政課長。

○財政課長（鳴海義仁君） 議案第75号 専決処分した事項の報告及び承認を求めるの件についてご説明いたします。

地方自治法第179条第1項の規定により、次のとおり専決処分したから、同条第3項の規定に基づき、これを報告し、その承認を求めるものでございます。

専決処分した事項は、令和4年度つがる市一般会計補正予算（第8号）でございます。

次のページをお願いいたします。今回の補正は、第1条において、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億9,314万9,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ295億7,615万1,000円とするものでございます。

本補正予算は、電力等の物価高騰に係る事業者への緊急支援が主なものとなっております。令和4年11月11日付で専決処分したものでございます。

それでは、内容についてご説明いたします。6ページをお願いいたします。3款民生費におきましては、介護サービス事業者、39の事業所に総額1,490万円を、障害福祉サービス事業者、78の事業所に対しましては1,470万円の支援金を給付する事業でございます。

次の7ページをお願いいたします。一番上、6款農林水産業費におきましては、農業者等物価高騰対策支援金といたしまして、農業、畜産業、漁業を営む事業者に対して総額1億5,173万9,000円を給付する支援金を計上してございます。

またその下、7款商工費におきましては、バス・貨物運送事業者に対する支援金を959万円計上してございます。

次に、歳入でございます。5ページにお戻り願います。15款国庫支出金として新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を各事業に充当し、不足分につきましては財政調整基金から



2,383万2,000円を繰入れし、予算の調整を行ってございます。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願ひいたします。

○委員長（木村良博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。

13番、佐々木委員。

○13番（佐々木直光君） 5ページの今説明いただきました総務費国庫補助金で、右端にあります説明によりますと新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金となっております。これについて、例えばこれを活用した市の事業の令和4年分で、今までの事業費としてはどのぐらいあったのか、説明をお願いします。

○委員長（木村良博君） 総務課長。

○総務課長（平田光世君） 佐々木委員のご質問にお答えいたします。

令和4年度の地方創生臨時交付金を活用した事業でございますが、本補正予算を含めまして14事業に活用してございます。主なものといたしましては、今の農林水産業者に対する助成金、ほかに全市民に1人3,000円の商品券を配布した事業、また議会用のタブレットの購入などに活用してございます。総事業費といたしましては、令和4年度で4億3,819万6,000円となっております。

以上です。

○委員長（木村良博君） 13番、佐々木委員。

○13番（佐々木直光君） 関連して、今新型コロナウイルスのワクチン接種事業を行っておりますけれども、今までの接種の事業費と、それから例えばこれに対する市の持ち出しがあるのであれば、ちょっとその辺説明をお願いします。

○委員長（木村良博君） 健康福祉部長。

○健康福祉部長（高橋一也君） 改めまして、おはようございます。ワクチン接種に係る事業費との質問でございますけれども、令和4年度の事業費の予算総額が4億2,583万円となっております。そのうちの約6割の2億5,073万円が接種業務の委託料となっております。これは、接種に携わる医師や看護師に支払う委託料でございますけれども、接種1件当たり平均3,100円ほどかかってございます。8万1,000件見込んでございます。その他の経費といたしましては、接種券の作成、送付、臨時職員の任用や職員の時間外に係る事件費、医療廃棄物の処理料、コールセンターの委託料、資機材の借上料など総額1億7,510万円となっております。それで予算総額の4億2,583万円の全部が国庫補助金となっております。

以上です。

○委員長（木村良博君） 13番、佐々木委員。

○13番（佐々木直光君） それから、話題になるのですがけれども、ワクチンの接種率、これの多いとか少ないとかという話になりますけれども、ちなみにつがる市の接種率を簡単でよろしいです、例

えば3回目とか4回目、あるいは65歳以上、64歳以下ぐらいの簡単な、答えられる範囲でこの接種率もお願いしたいと思います。

○委員長（木村良博君） 健康福祉部長。

○健康福祉部長（高橋一也君） ワクチンの本市の接種率でございますけれども、11月末現在でございます。65歳以上の方の接種率、3回目が88.39%、4回目終了者が77.32%、64歳以下の方の3回目の接種者が67.69%、4回目が36.17%となっております。そして、市の総人口に対する接種率でございますけれども、3回目終了者が75.81%、4回目終了者が52.32%となっております。これは県と比較しまして二、三%程度、国と比較しまして10%程度高くなっております。

以上です。

○委員長（木村良博君） ほかにありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（木村良博君） ないようですので、議案第75号の質疑を終わります。

---

#### ◎議案第76号の説明、質疑

○委員長（木村良博君） 議案第76号 令和4年度つがる市一般会計補正予算（第9号）案を議題とします。

説明を求めます。

財政課長。

○財政課長（鳴海義仁君） 議案第76号 令和4年度つがる市一般会計補正予算（第9号）案についてご説明いたします。

今回の補正は、第1条において、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ2億3,749万5,000円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ298億1,364万6,000円とするものでございます。

また、第2条におきましては、令和5年度からの指定管理料6件の債務負担行為を追加してございます。

今回の補正は、人事院勧告による人件費、電気料金の追加、総合体育館の開館に向けた各種経費を追加してございます。

それでは、歳出の主なものについてご説明いたします。10ページをお願いいたします。中段、2款1項1目一般管理費（総務課）におきましては、ふるさと納税に関する経費といたしまして2,370万8,000円を追加してございます。

19ページをお願いいたします。一番上、4款1項3目予防費におきましては、健康管理システム改修委託料として154万円を追加してございます。こちらは、6か月児から4歳児の新型コロナウイルスワクチン接種に対応するシステム改修でございます。

次に、22ページをお願いいたします。6款1項10目、【9】、柏ロマン荘費におきましては、本

年4月から9月までの減収分に係る特別支援金を計上してございます。

また、ページ一番下の7款1項2目、【3】、稲穂いこいの里費におきましても、指定管理者特別支援金を計上してございます。

次に、24ページをお願いいたします。下段の8款5項2目住宅建設費におきましては、木造若緑団地解体工事設計委託料を計上してございます。

26ページをお願いいたします。中段の9款1項4目災害対策費におきましては、11月に完成いたしました防災備蓄倉庫に備蓄する非常用の水、アルファ米などを購入する食糧費を計上してございます。

下の27ページをお願いいたします。10款2項の小学校費から、次の28ページ、29ページの中学校費におきましては、電気料金の高騰による不足分を計上してございます。

次に、30ページをお願いいたします。下段の10款5項4目、【2】、柏ふるさと交流センター費におきましても、指定管理者特別支援金を計上してございます。

32ページをお願いいたします。10款6項3目、【11】、総合体育館費におきましては、令和5年4月開館に向けた各種準備経費を1,125万3,000円計上してございます。

歳出につきましては、以上でございます。

次に、歳入でございます。7ページにお戻り願います。15款国庫支出金及び16款県支出金につきましては、各事業に応じた負担金補助金をそれぞれ計上してございます。

次の8ページをお願いいたします。中段の少し下ですけれども、18款1項1目一般寄附金におきましては、ふるさと納税寄附金を総額1億円と見込み、4,600万円を追加で計上してございます。

すぐ下にあります19款2項1目財政調整基金繰入金から1億4,659万5,000円を繰入れし、財源調整を行ってございます。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくをお願いいたします。

○委員長（木村良博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。なお、質疑の際はページと項目を示してください。

6番、長谷川委員。

○6番（長谷川榮子君） 24ページの一番下段、住宅の建設費、若緑団地の解体工事委託料とありますが、これはいつやるのでしょうか。

○委員長（木村良博君） 建設部長。

○建設部長（工藤一志君） それでは、お答えいたします。

木造若緑団地の解体でございますが、まずはこの補正で設計業務を委託いたします。3月までにその設計業務を終わらせて、春以降、現在木造若緑団地は2階建ての部分と平家建ての部分と2つに分かれております。平家建ての部分はほとんど新しくできている桜木団地のほうに移転しておりますので、空き家となっているその54戸の部分の解体工事、これを春以降、お盆前ぐらいを目標に

完成して解体したいと考えております。

○委員長（木村良博君） 6番、長谷川委員。

○6番（長谷川榮子君） 一戸建ての空き家をやるということなのですけれども、とてもいいです。というのは、ここは野良猫とか、それから雑草が生い茂って、本当に苦情が多いところでした。春から取りかかるということですので、地域の人にその旨説明していきたいと思います。

その後の、解体した後の利用計画というのはあるのでしょうか。

○委員長（木村良博君） 建設部長。

○建設部長（工藤一志君） 解体後につきましてでございますが、現在木造地区の公営住宅建て替え構想業務というのを発注しております。それで、まだ完全には出来上がっていない段階であります。解体した若緑の空き地を利用して、新たな住宅の建設計画をこれから練っていくという計画であります。

○委員長（木村良博君） 6番、長谷川委員。

○6番（長谷川榮子君） 2階建ての随分古い住宅があるわけなのです。この方たちは、「おらだちも新しい、あずましい住宅に入りたい。いつの頃になるんだべ。今のところ解体したら、そこに建て替えるんだべか」とか、そういう声をよく耳にするのです。その辺のところは、私たちは住民に聞かれたら何と説明すればいいのか、答えたらいいのか。部長、まだそこまでは詰めていないのですか、教えてください。

○委員長（木村良博君） 建設部長。

○建設部長（工藤一志君） 具体的な建設年次については、今お示しすることはできないのですが、今お話しされた2階建てのほうに住まわれている方を優先して、新しい住宅ができた場合移転していただくという計画でおります。そのために基本設計であったり、詳細設計であったり、様々な計画、大きな事業でございますので、数年かかる見込みであります。その後着工という形になりますので、年数的にはいつまでということはまだ言えないのですが、数年先という程度でよろしく願いいたします。

○委員長（木村良博君） 6番、長谷川委員。

○6番（長谷川榮子君） 市長にお尋ねします。

2階建ての古い住宅の環境、下水道関係とか、夏場はすごく悪臭が漂って、とてもお気の毒な状態にあると思うのです。計画を早くして、早く着工していただきたいと思います。高齢の方々は、生きているうちに何とか新しい住宅に入りたい、大変そういう声が多いものですから、よろしく願いします。

○委員長（木村良博君） 倉光市長。

○市長（倉光弘昭君） 若緑団地の解体をするということは、桜木団地のほうにもう全部移っていますので、空き家です。住環境が非常に悪いと、衛生上もよくない、怖い、動物も入り込むという

ことで、これを解体するという事は、その空き地に次の住宅の建設をやるのだという意思表示であります。今委員がご指摘のそこの長屋の人ですけれども、2階建ての、早く入りたいと。建設部長が申し上げたとおり、今まだ設計というか、構想段階ですので、申し上げることはできませんけれども、早急に議員の皆さんにお示ししたいと。構想ができて、それはあくまでも構想で、多額の事業費がかかりますので、議員の皆さんへの事前の説明もいたしたいと思っていますので、今、その生きているうちに入りたいという言葉を使っているのかどうか分かりませんが、そうなるように計画を進めていますので、市民の皆さんへのアナウンスについては、市も急いでいると、近いうちに皆さんに構想を発表できるようなことになると思うということでアナウンスしていただければと思います。ご協力をお願いします。

○委員長（木村良博君） 5番、佐々木委員。

○5番（佐々木敬藏君） 私の場合は26ページの消防費についてなのですが、ここの委託料について、無線局免許更新委託料と、それから防災行政無線屋外子局調査業務委託料とあります。これについて、少し詳しくご説明をお願いしたいと思います。

それと、27ページの学校管理費なのですが、各小学校に光熱水費とありますが、これらの格差が非常に大きいと。私も稲垣の小学校の場合、非常に少ない金額になっているのですが、この差の原因は何なのか、その辺をお知らせ願いたいと思います。

○委員長（木村良博君） 総務課長。

○総務課長（平田光世君） 私のほうからは消防費、そちらの内容についてお答えいたします。

まず、最初の無線局免許更新委託料でございます。こちらは、市の防災無線の放送のため、市役所をはじめ森田、稲垣、柏、車力の各地区と車力の呑龍岳、こちらのほうに、市内6か所に無線局を設置してございます。この無線局の免許更新が5年に1度手続が必要ということから、今回補正したものでございます。

また、子局の整備についての調査委託料でございます。こちらは、外にある子局、柱ですね、そちらが整備から20年ほどたっているということから、今後更新を行うための準備調査といえますか、どのようなことが必要なのか、そこら辺を調査するための委託料となっております。

○委員長（木村良博君） 教育総務課長。

○教育総務課長（粕谷竜一君） 私のほうからは、27ページ下段の各小学校の光熱水費、光熱水費というのは電気代、水道代のことなのですが、稲垣小学校が金額が小さいと、それはなぜかということなのですが、稲垣小学校にはプールがございます。プールの水道代を見ておりましたが、コロナの関係でプールが中止となっております。水道代もその分に入っておりますので、3月までの見込みを立てた場合、このくらいの金額で間に合うであろうということの金額となります。

以上です。

○委員長（木村良博君） 3番、田中委員。

○3番(田中 透君) 私のほうからは、29ページ、学校建設費の説明のところ、中学校建設費227万7,000円ありますけれども、この詳細と、併せて32ページの総合体育館費の委託料、説明の12の委託料の開館準備金の詳細をちょっと詳しく教えてください。

○委員長(木村良博君) 教育部長。

○教育部長(三上恒寛君) それでは、私のほうから田中委員のご質問にお答えします。

29ページ下段にあります中学校諸工事の227万7,000円でございますが、これは柏中学校の体育館の天井でございます水銀灯の照明の工事となります。現在水銀灯は製造中止となっておりますので、そのことからLED照明へ全て交換するための増額補正となります。

続きまして、32ページ、総合体育館費の委託料ということですが、まず1点目の開館準備業務委託料の内容でございますが、総合体育館は皆さんご存じのとおり1月に完成して引渡しを受けることとなります。したがって、引渡し後から令和4年度までの清掃や保守点検といった施設の管理業務、4月8日からのプレオープン、それから6月1日からの正式オープンに向けての予約の受付や使用許可などに対応する庶務及び受付業務、さらには運営マニュアルの作成やトレーニングルームの機器選定等の協議を担当課とする施設運営準備業務などがその業務内容となります。

次に、落成記念式典開催準備委託料でございますが、総合体育館の落成式典は令和5年度早々に開催する予定でございます。そのため、令和4年度内に案内状作成等の式典必要品準備とか、式典の看板、パンフレットの製作などの業務を進める必要がございます。そのため、令和4年度において式典費用の一部を予算措置するものでございます。

以上です。

○委員長(木村良博君) 3番、田中委員。

○3番(田中 透君) 29ページの学校建設費、これは柏の体育館ということで、前々から言われておりますので、できるだけ早めによりしくお願いします。

そして、32ページの体育館の落成記念とか、この関係ですけれども、一応今議会において指定管理者も決定すると思われま。4月からの当然あれになると思うのですけれども、それとはまた、指定管理料とは別個にこれらは基金として今計上していると思うのですけれども、ちなみに分かるのであれば落成記念式典の詳細は無理だとしても、日にちだけでももし分かっていたら、お知らせください。

○委員長(木村良博君) 教育部長。

○教育部長(三上恒寛君) 総合体育館の落成記念式典でございますが、令和5年4月8日土曜日に開催する予定でございます。

以上です。

○委員長(木村良博君) 13番、佐々木委員。

○13番(佐々木直光君) 8ページが一番下の繰入金について質問したいと思います。

今年度は、3年度の予算、それから4年度の当初の予算から見ても、すごく大きい補正を組んで予算が膨らんでいると、こう思っております。これは私一人の考えですけれども、今までいろんなコロナの関連、それから大雨に対する災害とか、そういう緊急支援が増えたので、こういう基金の繰入れが増えたのか、その辺ちょっと説明をお願いしたいと思います。

○委員長（木村良博君） 財政部長。

○財政部長（木津谷昭弘君） ただいまの佐々木委員のご質問にお答えします。

まず、基金のことでございますけれども、今年度の基金の繰入れに関しましては、主に財政調整基金の繰入れが増えているという状況でございます。財政調整基金につきましては、当初予算編成において約6億5,000万円を繰入れし、その後も補正予算編成のたびに増減してございます。今年度の補正予算における最大の繰入額につきましては、大雨災害に係る補正でございました。これにつきまして、本来であれば国庫補助金とか起債を充当して予算編成を行うべきでありましたけれども、緊急を要することから、財政調整基金のみで予算を編成してございます。

今後ですけれども、これからの復旧事業費等が明らかになるにつれて、国庫補助金とか起債を充当することによりまして、財政調整基金からの繰入れにつきましては減額していく見込みとなっております。

なお、本補正予算までの財政調整基金からの繰入れの総額は約14億6,000万円となっており、残額は約12億4,000万円でございます。

以上です。

○委員長（木村良博君） 13番、佐々木委員。

○13番（佐々木直光君） 今財調の基金のことで、それから残高ですけれども、これ例えば財調だけではなくて、総額の基金の残高というのもし分かっていたら、今答えることができるのでしたらお願いしたいと思います。

それから、もう一つ、4年度までにまだまだ膨らむ可能性があるのかどうなのか、予想は難しいのですけれども、その辺はどういうふうに考えていらっしゃいますか。

○委員長（木村良博君） 財政部長。

○財政部長（木津谷昭弘君） 基金の総額については、ちょっと今手持ち資料にないので……すみません、ありました。基金の令和4年度末の現在高見込みでございますけれども、基金の総額は76億程度となっております。

そして、基金につきましてですけれども、財政調整基金に従って言えば、これからまず国庫補助金とか起債とか充当していくので、残額については次第にまた増えていくということになってございますので、これから財政調整基金については繰入れはまず減っていくということになる見込みでございます。なので、今後の予算に関しては十分に対応できるというふうに考えてございます。

以上です。

○委員長（木村良博君） ほかにありませんか。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（木村良博君） ないようですので、議案第76号の質疑を終わります。

---

◎議案第77号の説明、質疑

○委員長（木村良博君） 議案第77号 令和4年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）案を議題とします。

説明を求めます。

国保年金課長。

○国保年金課長（藤田耕三君） おはようございます。それでは、議案第77号 令和4年度つがる市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）案についてご説明申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ287万3,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ45億1,188万9,000円とするものでございます。

それでは、歳入歳出についてご説明いたします。初めに、歳出からご説明いたします。6ページをお開き願います。1款総務費、1項1目一般管理費60万2,000円の増額ですが、青森県人事委員会勧告による給与改定に伴う給料等の増額補正でございます。

6款基金積立金、1項1目基金積立金1,008万9,000円の減額ですが、財政調整基金への積立予定額の減額に伴うものでございます。これにより積立残高が14億6,439万8,000円となる予定であり、今後も健全な国民健康保険の運営に努めてまいります。

7款諸支出金、1項3目償還金1,236万円の増額ですが、事業の確定に伴う増額補正でございます。内訳は、普通調整交付金484万8,000円、特別交付金736万3,000円、災害臨時特例補助金55万1,000円となっております。

続きまして、歳入をご説明いたします。5ページへお戻り願います。3款国庫支出金、1項2目社会保障・税番号制度システム整備費等補助金16万5,000円の増額ですが、国民健康保険証利用の申込み支援事業の経費に対して国から交付されることによる増額補正でございます。

6款繰入金、1項1目一般会計繰入金269万3,000円の増額ですが、歳出で説明した青森県人事委員会勧告による給与改定に伴う給料の増額に伴う職員給与費等繰入金及び未就学児に係る国民健康保険料等の均等割額の減額措置に対する未就学児国民健康保険料の繰入金による増額補正でございます。

以上で説明を終わります。よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

○委員長（木村良博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。

〔「なし」と言う人あり〕



○委員長（木村良博君） ないようですので、議案第77号の質疑を終わります。

---

◎議案第78号の説明、質疑

○委員長（木村良博君） 議案第78号 令和4年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）案を議題とします。

説明を求めます。

国保年金課長。

○国保年金課長（藤田耕三君） それでは、議案第78号 令和4年度つがる市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）案についてご説明申し上げます。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ28万2,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8億1,112万4,000円とするものでございます。

それでは、歳入歳出についてご説明いたします。初めに、歳出からご説明いたします。6ページをお開き願います。1款総務費、1項1目一般管理費28万2,000円の増額ですが、青森県人事委員会勧告による給与改定に伴う人件費の増額補正でございます。

続きまして、歳入をご説明いたします。5ページへお戻り願います。3款繰入金、1項1目事務費繰入金28万2,000円の増額ですが、歳出でもご説明申し上げた青森県人事委員会勧告による給与改定に伴う人件費の増額補正でございます。

以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願ひします。

○委員長（木村良博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（木村良博君） ないようですので、議案第78号の質疑を終わります。

---

◎議案第79号の説明、質疑

○委員長（木村良博君） 議案第79号 令和4年度つがる市介護保険特別会計補正予算（第3号）案を議題とします。

説明を求めます。

健康福祉部長。

○健康福祉部長（高橋一也君） それでは、議案第79号 令和4年度つがる市介護保険特別会計補正予算（第3号）案についてご説明いたします。

今回の補正は、既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ5,690万8,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ49億9,086万2,000円とするものでございます。

それでは、歳出からご説明いたします。6ページをお開きください。1款1項1目、【2】の一

般管理費（人件費）と7ページ下段、4款2項3目、【2】、認知症総合支援事業費（人件費）の追加は、青森県人事委員会勧告に基づく給与改定による補正でございます。

2款保険給付費の1項3目施設介護サービス給付費、6目居宅介護サービス計画給付費及び2項1目介護予防サービス給付費の増額は、利用実績が当初見込みを上回るため追加で計上するものでございます。

3款1項1目介護保険財政調整基金積立金1,439万2,000円の増額は、今回の補正予算における財源充当後の剰余分を基金に積立てするものでございます。

次に、歳入をご説明いたします。5ページにお戻り願います。3款国庫支出金2,657万1,000円及び5款県支出金2,429万9,000円の増額は、令和3年度の国県交付金が精算により追加交付となるため補正するものでございます。

7款繰入金の総額603万8,000円の補正は、歳出の保険給付費、一般管理費及び地域支援事業費の補正における市負担分となる額を追加で計上しております。

以上で説明を終わります。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（木村良博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（木村良博君） ないようですので、議案第79号の質疑を終わります。

---

#### ◎議案第80号の説明、質疑

○委員長（木村良博君） 議案第80号 令和4年度つがる市下水道事業会計補正予算（第4号）案を議題とします。

説明を求めます。

建設部長。

○建設部長（工藤一志君） それでは、議案第80号 令和4年度つがる市下水道事業会計補正予算（第4号）案についてご説明いたします。

予算の補正は、第3条において、既定の収益的収入及び支出予算の総額へそれぞれ1,628万円を追加し、総額をそれぞれ11億5,136万3,000円とするものでございます。

また、次のページにあります第4条において、資本的収入及び支出予算の総額へそれぞれ13万2,000円を追加し、資本的収入予算の総額を9億594万3,000円とし、資本的支出予算の総額を12億4,160万円とするものでございます。

それでは、主な内容についてご説明いたします。8ページをお開きください。収益的支出からご説明いたします。マンホールポンプ及び処理場の動力となる電気料の高騰及び降雨災害による通報の増により、管渠費へ376万円を追加、処理場費へ1,070万円を追加するものでございます。また、

期末、勤勉手当及び給料表の改定による人件費の追加及び受益者負担金の一括納付者への報償金として総係費へ182万円を追加するものです。財源としましては、収益的収入へ一般会計からの繰入金を追加するものでございます。

また、次のページを御覧ください。資本的支出についてご説明いたします。事業支弁職員の期末勤勉手当及び給料表の改定により、建設改良費へ13万2,000円を追加するものです。財源としましては、資本的収入へ一般会計からの繰入金を追加するものでございます。

説明は以上でございます。ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（木村良博君） 説明が終わりました。

これより質疑を行います。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（木村良博君） ないようですので、議案第80号の質疑を終わります。

以上で本委員会に付託された議案の質疑を終結します。

---

#### ◎議案第74号～議案第80号の討論、採決

○委員長（木村良博君） これより一括して討論を行います。

〔「なし」と言う人あり〕

○委員長（木村良博君） ないようですので、討論を終結します。

これより一括して採決します。

議案第74号から第80号までの7件は承認及び原案どおり可決することにご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○委員長（木村良博君） ご異議なしと認め、ただいまの7件はいずれも承認及び原案どおり可決することに決定しました。

以上で本委員会に付託された議案の審査は全て終了しました。

お諮りします。本委員会の審査経過と結果報告については、委員長に一任願いたいと思いますが、ご異議ありませんか。

〔「異議なし」と言う人あり〕

○委員長（木村良博君） ご異議なしと認め、そのように決定しました。

---

#### ◎閉会の宣告

○委員長（木村良博君） 以上で本委員会の日程は全て終了しました。

よって、明日12月8日木曜日は休会となります。

委員会の運営に際しては、皆様のご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

これで予算特別委員会を閉会します。お疲れさまでございました。

(午前10時56分)

会議の経過を記載して、その内容に相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和 年 月 日

委員長 木村良博